

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 二階堂歯科医院 歯周病・インプラントクリニック
 院長 二階堂 雅彦 先生
2. 演 題 歯周、インプラント治療領域における
 MI(minimal intervention)について考える
3. 日 時 平成27年7月10日(金) 17:00～19:00
4. 場 所 歯科棟南4階 特別講堂

5. 抄 録

かつてアメリカでは4～5 mmの歯周ポケットがあれば必ず歯周外科を行い、歯の動揺があれば必ず補綴により固定を行った時代があったと聞く。しかし歯周治療をサイエンスで考えればこれらはオーバートリートメントであり、現在はレーザーなどを用い、歯周外科を行わない方向に向かっている。MIの境界領域の判断は難しいものがあるが、私見をもとに、歯周、インプラント領域におけるMIについて考えていきたい。

連絡先： 渡辺 久（歯周病学分野 内線 5487）